

## 【NEWS RELEASE】

2019年4月1日

各位

株式会社三井住友銀行

2019年度新入社員入行式頭取訓辞要旨

本日、三井住友銀行頭取 CEO 高島 誠は、2019年度新入社員入行式において、下記要旨の訓辞を述べました。

記

1. 経営環境と方向性

当行を取り巻く環境は大きく、そして急速に変化しているが、こうした変化に確りと対応し、持続的な成長を実現するために、SMBCグループでは2017年度より、3か年の中期経営計画を立て、「Discipline」、「Focus」、「Integration」という3つのキーワードを軸に様々な戦略施策に取り組み、3年目の本年度が総仕上げの年である。当行全体の戦略の方向性について確りと理解を深めていくようお願いする。

2. 新入社員へのメッセージ(1) 失敗を恐れず、何にでも果敢にチャレンジすることで、自身の可能性を広げて欲しい

自らの可能性を狭く限定することなく、何事にも、たとえ自分にはとてもできそうもないと思えることであっても、怯むことなく、逃げずに立ち向かってほしい。トライし、チャレンジして乗り越えた先に、初めてそれまでと異なる新しい景色が見えてくる。

(2) 常に相手の目線になって考える“共感力”を鍛えて欲しい

一人ひとりのバリューは、自身が決めるのではなく、お客さまによって決められる。当行全体のバリューも全く同様であり、お客さまやマーケット、要すれば我々のステークホルダーが決定するもの。「相手の立場」に立って考え、行動できるか否かは、当行の競争優位をつくるだけでなく、一人ひとりの成功にとっても非常に重要である。まずは相手がどう思うか、今どう思っているかという観点で、絶えず謙虚に考えることを習慣つけて欲しい。

(3) 世の中の変化を敏感に捉え、自身の業務への影響を洞察し、自らの仕事に繋げる意識を持って欲しい

世界中の色々な変化を、我々が、絶えず、能動的に捉えていくことが極めて重要。デジタルイゼーションの大きなうねりは、当行グループの戦略展開において最大のチャレンジであると同時にチャンス形成していると考えている。世の中で起きている変化に絶えず自らをエクスポーズし、我々の業務の在り方をプロアクティブに見直す契機にしてほしい。

是非、「自分たちの手でSMBCグループを変えていくんだ」という意気込みを持ち、新しいことにどんどんチャレンジし、それを楽しんで欲しい。

3. 結び

本日は平成に次ぐ、新しい元号が発表される。日本中の誰もが新しい時代に向けて希望を膨らませる、正にその日に社会人としての一步を踏み出したのであり、皆がSMBCの新しい時代を作っていくことを大いに期待している。

以上